プロジェクト報告書

報告日：2018/02/09

報告者：松村　和貴

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | 航空路管制処理システム |
| プロジェクト概要 | 日本国内の航空路を飛行する航空機の管制を支援するシステム。  担当箇所は、データ受配信の中継となるサーバの処理を担当。また、本体アプリケーションを複製した管制官の訓練用システムの構築を担当。  （Java,Oracle,PostgreSQL,Linux）  長期マイルストーン  　・2018/10　　神戸管制部運用開始  　・2019/2 　　福岡管制部運用開始  　・2019/6　 　札幌管制部運用開始  　・2019/9 　　東京管制部運用開始 |
| プロジェクトメンバー | 松村和貴(TL/SE)、堀貴志(SE/PG)、根本理沙(SE/PG)  他）日本人BP1名、クルコム経由中国人BP18名、他社経由中国人BP14名  計36名体制（～3月）  4月～5月・・・30名、6月～8月・・・28名 |
| 主な作業 | ・設計　・・・　他チームとの調整、設計ドキュメント作成  ・製造　・・・　設計チームのドキュメントを基にプログラムの製造  ・試験　・・・　結合テスト（IT）、システムテスト（ST）の設計、実施、証跡整理、故障解析・対応  ・その他　・・・　品質管理、完成図書、プログラム説明書の作成 |
| 作業状況 | ■全般  毎月の見積、要員計画、各タスクのスケジュール調整と内部チーム要員調整  ■お客様納品対応（堀、根本）  ・お客様に提出しているプロジェクト説明書（現在作成している処理設計書をお客様に納品するように修正したもの）の対応。（現在対応中）  本体（オンライン業務系）  ■BL5  ・BL5-3rd対応完了。4th対応着手。  ・他社間IT試験(堀、根本)  　BL5の機能について品質向上と機能が正常に動作しているか確認するため、試験項目表作成を作成し、他社が実施した試験でUBQ担当の処理が正常に動作しているかログの確認。また、故障やバグの原因調査対応。  ・内部IT試験（中国メンバー、根本、堀）  　　中国メンバーが作成した試験項目表や試験実施の証跡についてレビューを行う。  　　　→１月末完了。  ■ユーザ評価対応（松村）  ユーザが実際にシステムを利用して評価を始めたため、発生するバグや問い合わせの対応等。個々の問い合わせに対して対応緊急度が設定される。（1営業日以内、3営業日以内等。）  ■BL6/7  ・要件定義フェーズ開始  訓練  ■BL5  ・設計  　BL5\_1stの対応が完了。（1月）  ・製造  　BL5\_1stの対応は完了。（1月）  ・内部IT試験（中国メンバー、根本、堀）  　中国メンバーが作成した試験項目表や試験実施の証跡についてレビューを行う。  　→１月末完了。  ■保安大案件（航空保安大学校）  　要件定義中 |
| 今後の作業予定 | 本体（オンライン業務系）  ■BL5  ・BL5-4th、BL5-5th対応（神戸移管に向けた取り組み）  ・他社間IT試験  引き続き他社間の性能試験を実施予定。（堀）  ・内部IT試験  　　BL3時に納期の都合により省略したケースについてBL5の資材で試験を行う。  ■BL6、BL7  ・3月後半から設計着手の予定  ■BL8（管制部再編）  ■ユーザ評価対応  ～ずっと  訓練  ・BL5-2nd対応 |
| 懸案事項等 | ・性能目標未達の為、アクション継続中  ・１２月、１月、２月に各サブシステムの設計、製造、試験が輻輳するため、スポット的に増員をして対応（１２月より３６名体制）。１２月～２月の３カ月で約１２０人月の作業対応となり高稼働になる可能性が高い。 |
| その他 |  |

* 全体スケジュール

